

2026年1月吉日

2026年 年頭所感

トヨタホーム株式会社
代表取締役社長 西村 祐

2026年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

当社は、昨年8月に創業50周年を迎えました。多くのお客さま、お取引先さま、地域社会の皆さまに支えられ、節目の年を迎えられたことに改めて深く感謝申し上げます。当社はトヨタのものづくりを受け継ぐ住宅会社として、創業時より安全・安心で良品廉価な住宅を提供するため、工場生産化率を高めてまいりました。私どもの住宅事業の原点は、トヨタ自動車創業者の豊田喜一郎氏が抱いた「日本の住まいをよくしたい」という想いにあります。改めて、創業の精神に立ち返り、次の50年も豊かで良質な住環境の提供に取り組んでまいります。

さて、昨年の住宅業界は、労務費や輸送コストの上昇、建材価格の高止りに加え、住宅ローン金利の上昇もあり、厳しい経営環境が続いた一年でした。そのような状況のなか、当社は中期経営計画フェーズⅡに基づき「既存事業の磨き上げ」と「新しい事業への挑戦」を推進してまいりました。また、住宅業界を取り巻く環境変化に対応するため、最重点営業エリアの愛知県において販売会社の経営統合を着実に進めています。この経営統合の目的は、お客さまの人生や多様な価値観に寄り添うため、新築戸建のみならず賃貸住宅、分譲マンション、リフォーム、既存住宅の仲介や再販、物件管理などお客さまのライフステージに応じたソリューションを提供していくことにあります。今後、「住まいのことならトヨタホーム」とお話しいただけるよう、地域に愛される「町いちばんの住宅会社」を目指して努力を重ねてまいります。

本年は、新たな住生活基本計画が策定される重要な年であるとともに、私どもも新年度から中期経営計画の新たなステージに突入します。丙午の本年は、勢いと変革の力が高まる年とも言われます。この気運を力としながら、未来に向けた住まいづくり・まちづくりに向けて果敢に挑戦する一年としていく所存です。

末筆となりますが、皆さまには健康にご留意いただき良き一年となりますよう祈念いたします。

以上